



ID: 1119

科目名	地域文化 I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Region and Culture I						
担当教員名	石川 正一			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
<p>本学が立地する萩市は、近代日本胎動の地と言われ、歴史的、文化的、産業的な教育・修学の機会に恵まれた地である。特に明治維新前史としての幕末史及び萩藩の藩政改革を修学し、思想的・精神的背景を築いた藩校や私塾等の教育的役割について理解を深める。さらに、明治以降の歴史・文化・人物等の実際とその必然性や現在の萩の文化的状況についても考察する。</p>							
到達目標							
萩市の歴史・文化・人物について興味を持つとともに、自ら進んで学ぼうとする。							
授業計画							
第1回	オリエンテーション 授業概要について説明						
第2回	萩の風物詩	夏みかんについて I					
第3回	〃	夏みかんについて II					
第4回	〃	萩の海と漁師					
第5回	萩と人物	吉田松陰 I					
第6回	〃	吉田松陰 II					
第7回	〃	高島北海 I					
第8回	〃	高島北海 II					
第9回	萩と産業	萩焼の歴史					
第10回	〃	萩焼に挑戦					
第11回	幕末の萩	萩の幕末史 I					
第12回	〃	萩の幕末史 II					
第13回	萩と竹	竹につて					
第14回	〃	日東製紙萩工場について					
第15回	まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
学外での授業も展開されるため、出席や授業態度を重視する。レポートは「私の萩アルバム」を作成し提出する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20%	50%		30%
授業外学習			テキスト、教材				
毎回授業に関連する課題をレポートとして作成する。			随時配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
奈良本辰也「吉田松陰」岩波新書・林屋晴三 編「萩 上野 高取」日本陶芸全集18 中央公論社・「高島北海」			萩の町について興味を持ち、様々な史跡を散策してみてください。				
キーワード							
萩・吉田松陰・萩焼・夏みかん・幕末・竹							